

# 八尾市町会加入促進等検討事業及び八尾市中間支援組織のあり方検討事業 支援業務委託仕様書

## 1. 業務名

八尾市町会加入促進等検討事業及び八尾市中間支援組織のあり方検討事業支援業務

## 2. 業務期間

契約締結の日から令和6年3月31日まで

## 3. 業務内容

下記の①八尾市町会加入促進等検討事業及び②八尾市中間支援組織のあり方検討事業の各業務を実施すること。なお、業務委託期間において効率的に業務を遂行できる実施体制をとること。

### 業務①八尾市町会加入促進等検討事業

#### ○目的

本業務は、町会・自治会（以下「町会」という）について、町会、市民に対するアンケート調査及びヒアリング調査結果から、本市における町会の実態把握を行い、現状の課題の整理・分析をするとともに、学識経験者や市職員を中心とする検討会議を運営し、町会加入促進や町会組織の運営支援に関するガイドラインの策定等、具体的な方針・方策を打ち出していくことを目的とする。

#### ○業務内容

##### (1) アンケート調査票及び回答票の作成

町会の実態把握を行うための以下に示す①～②を対象としたアンケート調査票・回答票の作成を行う。

※宛名ラベル、発送及び返送に係る送料は、委託金額に含まないものとする。

なお、宛名ラベルの印刷は市が行い、宛名ラベルの貼付作業は、市が指定する場所で事業者が行うものとする。

※町会アンケートについては、過去に当課で実施したアンケート項目

・町会・まち協に関するアンケート結果について <https://www.city.yao.osaka.jp/0000067095.html>

・八尾市町会加入促進検討会議検討成果報告書について <https://www.city.yao.osaka.jp/0000016906.html>

を参考に、時勢に応じた変更・追加を行うこと。

##### ①自治振興委員に対する町会アンケート

【調査対象】 八尾市自治振興委員

【調査件数】 746町会

【調査方法】 同委員会を通じた配付、回収または八尾市電子申請システムからの回収

## ②市民に対する町会アンケート

【調査対象】 本市在住の18歳以上の男女（外国人を含む）

【調査件数】 3,000件（無作為抽出法）

【調査方法】 郵送による配付、郵送または八尾市電子申請システムからの回収

### ●実施スケジュール（予定）

8月中旬～ : アンケート調査票・回答票の作成

8月下旬～9月 : アンケート調査票の印刷・発送

10月 : アンケートの回収・データ入力・集計

11月 : アンケートの分析

12月 : アンケートの分析結果や具体的な方策・取り組みの提案  
について、中間調査報告書としてまとめ、検討会議へ提出

## (2) ヒアリング調査（ワークショップ形式）の実施支援

町会に関する具体的な意見を引き出すため実施するヒアリング調査（ワークショップ）の実施支援を行う。

また、調査結果から具体的な方策・取り組みの提案を行う。

※ヒアリング調査の実施や、参加するファシリテーター及び公募市民委員、市職員  
の選定は市にて行う予定。

### ●実施スケジュール（予定）

9月 : ヒアリング調査の資料作成支援

10月 : ヒアリング調査の実施（全2回予定。事業者は実施補助、意見内容の  
集約を行う。会議室は市側で準備）

11月 : ヒアリング調査結果の分析

12月 : ヒアリング調査結果を受けて、具体的な方策・取り組みの提案に  
ついて、中間調査報告書としてまとめ、検討会議へ提出

### 【参考】 ヒアリング調査（ワークショップ形式）の参加者（予定）

ファシリテーター 1名

公募市民委員 15名

市職員 5名

合計 21名

## (3) 現状と課題の整理・分析、具体的な方策の提案

先進都市の事例やアンケート調査・ヒアリング調査（ワークショップ形式）の結果を受け、現状と課題の整理・分析を行ったうえ、ガイドラインの策定等、具体的な方策・取り組みの提案を行う。

#### (4) 検討会議運営の支援

今後の市の取り組みや有効な方策等について議論する検討会議を、契約締結日から令和6年3月頃までの間に3回程度開催する。

また、会議の運営に必要な資料等の作成を行い、会議録の作成など会議の運営の支援を行う。

※検討会議に参加する学識経験者・市職員の選定は市にて行う予定。

##### 【参考】 検討会議の委員構成（予定）

ファシリテーター（学識経験者）	1名
市職員	5名
合計	6名

#### (5) 中間報告書並びに成果報告書の取りまとめ、ガイドラインの作成支援

アンケート調査、ヒアリング調査、検討会議等の調査・分析を踏まえ、具体的な方策や方向性を取りまとめた中間報告書並びに成果報告書（本編、アンケート・ヒアリング調査、概要版）の取りまとめ、また、ガイドラインの原案を作成する。

※仕様書に定める業務全般の他、行政としての支援策・方針、検討会議の進め方やポイント、ガイドラインの作成イメージ（考え方・構成・記載項目等）について、できる限り具体的に提案すること。

#### ○成果品

本業務の成果品については、検査を受けた後、データにて納品するものとし、納期については下記のとおりとする。（記載のないものについては令和6年2月17日とする。）

なお、成果品については、以下のとおりとし、いずれも発注者による確認及び修正依頼を受け、修正作業を行うこと。

##### ①アンケート調査票・回答票

納品期日については令和5年8月28日とする。

##### ②中間調査報告書

納品期日については令和5年12月8日とする。

##### ③成果報告書

納品期日については令和6年2月17日とする。

##### ④検討会議の会議録

納品期日については、会議終了後2週間以内とする。

##### ⑤ガイドライン

##### ⑥その他、検討に使用した資料

##### ⑦以上の資料のデータはWordまたはExcelとする。

#### ○見積対象経費

項目	内容
アンケート調査票	① 調査票の設計及び印刷

及び回答票の作成	<p>ア 自治振興委員に対する町会アンケート（746部）</p> <p>イ 市民に対する町会アンケート（3,000部）</p> <p>② 調査依頼状・オンライン回答説明資料の作成及び印刷（各アンケート毎）</p> <p>③ 調査票送付用及び返信用封筒の印刷（各アンケート毎）</p> <p>④ 調査票提出のお礼状兼督促状のハガキ印刷（各アンケート毎）</p> <p>⑤ 調査票発送準備（封入・封緘・宛名ラベル貼り）</p> <p>⑥ 調査の分析</p> <p>⑦ 上記⑥のデータ作成</p>
ヒアリング調査（ワークショップ）の実施支援	<p>① 調査の実施補助・意見内容の集約</p> <p>② 調査に必要な資料等の作成支援</p> <p>③ 上記に係る議事録等の作成</p>
現状と課題の整理・分析、具体的な方策の提案	<p>① 先進都市の事例やアンケート調査・ヒアリング調査の結果を受け、現状と課題の整理・分析</p> <p>② ガイドラインの策定等、具体的な方策・取り組みの提案</p>
検討会議の運営支援	<p>① 今後の市の取り組みや有効な方策等について議論する検討会議の運営支援</p> <p>② 検討会議運営に必要な資料等の作成支援</p> <p>③ 上記に係る議事録等の作成</p>
中間報告書並びに成果報告書の取りまとめ、ガイドラインの作成支援	<p>① アンケート調査、ヒアリング調査、検討会議等の調査・分析を踏まえた、町会組織支援に係る具体的な方策や方向性を取りまとめた中間報告書並びに成果報告書（本編、アンケート・ヒアリング調査、概要版）の取りまとめ、また、ガイドラインの原案の作成支援。</p>
その他検討業務に必要な事項	上記以外に必要な経費

## 業務②八尾市中間支援組織のあり方検討事業

### ○業務の目的

本業務は、中間支援組織のあり方について、市民活動団体に対するアンケート調査及びヒアリング調査結果から、本市における中間支援組織の実態把握を行い、現状の課題の整理・分析し、今後の中間支援組織のあり方について、具体的な方策や方向性の提案をすることを目的とする。

### ○業務内容

#### （1）アンケート調査票及び回答票の作成

中間支援組織の実態把握を行うための以下に示す①～②を対象としたアンケート調査票・回答票の作成を行う。

※宛名ラベル、発送及び返送に係る送料は、委託金額に含まないものとする。  
なお、宛名ラベルの貼付作業は、市が指定する場所での作業を行うものとする。  
また、宛名ラベルの印刷は市が行うものとする。

※中間支援組織アンケートについては、過去に当課で実施したアンケート項目  
・ 中間支援組織のあり方検討報告書について <https://www.city.yao.osaka.jp/0000021793.html>  
を参考に、時勢に応じた変更・追加を行うこと。

#### ①市民活動団体アンケート

- 【調査対象】 本市で活動する市民団体
- 【調査件数】 300団体
- 【調査方法】 郵送による配付、郵送または八尾市電子申請システムからの回収

#### ②校区まちづくり協議会アンケート

- 【調査対象】 各校区まちづくり協議会の担い手
- 【調査件数】 840人
- 【調査方法】 各校区まちづくり協議会を通じた配付、回収または八尾市電子申請システムからの回収

#### ●実施スケジュール（予定）

- 8月中旬～ : アンケート調査票・回答票の作成
- 8月下旬～9月 : アンケート調査票の印刷・発送
- 10月 : アンケートの回収・データ入力・集計
- 11月 : アンケートの分析
- 12月 : アンケートの分析結果や具体的な方策・取り組みの提案  
について、中間調査報告書としてまとめ、検討会議へ提出

#### (2) ヒアリング調査の実施

市民活動団体及び校区まちづくり協議会に対する中間支援の現状や課題について、八尾市市民活動支援ネットワークセンター運營業務の受託者からヒアリング調査を実施する。

#### (3) 現状と課題の整理・分析、具体的な方策の提案

先進都市の事例やアンケート調査・ヒアリング調査の結果を受け、現状と課題の整理・分析を行ったうえ、具体的な方策・取り組みの提案を行う。

#### (4) 検討会議運営の支援

今後の市の取り組みや有効な方策等について議論する検討会議を、契約締結日から令和6年3月頃までの間に3回程度開催する。

また、会議の運営に必要な資料等の作成を行い、会議録の作成など会議の運営の支援を行う。

※検討会議に参加する学識経験者・市職員の選定は市にて行う予定。

【参考】 検討会議の委員構成（予定）

やお地域まちづくりアドバイザーを中心に4名で構成。

(5) 中間報告書並びに成果報告書の取りまとめ、作成支援

アンケート調査、ヒアリング調査、検討会議等の調査・分析を踏まえ、中間支援組織のあり方の具体的な方策や方向性を取りまとめた中間報告書並びに成果報告書（本編、アンケート調査、概要版）の取りまとめ、原案の作成。

○成果品

本業務の成果品については、検査を受けた後、データにて納品するものとし、納期については下記のとおりとする。（記載のないものについては令和6年2月17日とする。）

なお、成果品については、以下のとおりとし、いずれも発注者による確認及び修正依頼を受け、修正作業を行うこと。

①アンケート調査票・回答票

納品期日については令和5年8月28日とする。

②中間調査報告書

納品期日については令和5年12月8日とする。

③成果報告書

納品期日については令和6年2月17日とする。

④検討会議の会議録

納品期日については、会議終了後2週間以内とする。

⑤その他、検討に使用した資料

⑥以上の資料のデータはWordまたはExcelとする。

○見積対象経費

項目	内容
アンケート調査票及び回答票の作成	① 調査票の設計及び印刷 ア 市民活動団体アンケート（300部） イ 校区まちづくり協議会アンケート（840部）調査依頼状・オンライン回答説明資料の作成及び印刷（各アンケート毎） ② 調査票送付用及び返信用封筒の印刷（各アンケート毎） ③ 調査票提出のお礼状兼督促状のハガキ印刷（各アンケート毎） ④ 調査票発送準備（封入・封緘・宛名ラベル貼り） ⑤ 調査の分析 ⑥ 上記⑥のデータ作成

ヒアリング調査の実施	① 調査の実施
現状と課題の整理・分析、具体的な方策の提案	① 先進都市の事例やアンケート調査結果を受け、現状と課題の整理・分析 ② 具体的な方策・取り組みの提案
検討会議の運営支援	① 今後の市の取り組みや有効な方策等について議論する検討会議の運営支援 ② 検討会議運営に必要な資料等の作成支援 ③ 上記に係る議事録等の作成
中間報告書並びに成果報告書の取りまとめ、ガイドラインの作成支援	① アンケート調査、検討会議等の調査・分析を踏まえた、中間支援組織のあり方に係る具体的な方策や方向性を取りまとめた中間報告書並びに成果報告書（本編、アンケート調査、概要版）の取りまとめ、原案の作成支援。
その他検討業務に必要な事項	上記以外に必要な経費

#### 4. その他の共通事項

##### (1) 著作権の帰属

本業務の成果品の著作権は発注者に帰属する。

##### (2) 秘密の遵守

本業務実施中に生じるすべての成果品について、許可なく他に公表及び貸与してはならない。また、本業務中に知り得た事項を他に漏らしてはならない。

##### (3) その他

- ①提案書等作成に関して必要となる費用については全て委託金額に入るものとする。
- ②この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて協議し定めるものとする。